

国重要文化財 武雄鍋島家洋学関係資料



だんな様のお買い物

「長崎方控」の世界



パイナップル



天体望遠鏡*



トッペンズ|オランダ陸軍の服装と武装*



コーヒー豆



五三焼カステラ



イギリス焼物(染付西洋風景図模花深皿)*

だんな様愛用の置時計!



置時計*

顕微鏡*



オルゴール時計*

美しい装飾が素敵です!

平成28年

8月6日(土) → 9月4日(日)

午前9時 → 午後9時まで 会期中無休

武雄市図書館・歴史資料館

〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1 TEL.0954-28-9105

展示解説 | 13時30分~ 8月7日(日)・8月13日(土)・8月14日(日)

8月28日(日)・9月4日(日)

18時00分~ 8月19日(金)・8月31日(水)

主催 | 武雄市図書館・歴史資料館

後援 | 佐賀新聞社・西日本新聞社・朝日新聞社・読売新聞西部本社・毎日新聞社
株式会社ケーブルワン・NHK佐賀放送局・サガテレビ・NBCラジオ佐賀

入場
無料

だんな様のお買い物もの

「長崎方控」の世界



鍋島茂義

「だんなさま」とは、江戸時代、諸藩の中の小領主に用いられた呼び名です。藩全体を支配する領主、すなわち大名は「とのさま」ですが、佐賀藩の武雄領のような小地域の領主は「だんなさま」と呼ばれたのです。この展覧会の主人公である「だんなさま」は、江戸時代後期の武雄領主鍋島茂義です。

鎖国と呼ばれた時代、長崎は、オランダを通じて西洋に、また中国に開かれた貿易港でした。茂義は、天保3(1832)年、武雄の領主となつたころから、長崎に行き来する家臣や長崎の商人、阿蘭陀通詞らに命じ、さきざまな物品や知識、海外情報などを入手しました。その詳細を記したのが武雄のだんなさまの買い物もの帳「長崎方控」です。

今回、この買い物もの帳の記述と、実際に武雄市歴史資料館に所蔵される資料を対比させ、武雄のだんなさまが、一体どんなお買い物ものをしたのかを紹介する展覧会を開催します。



エレキテル

静電気を起こす道具です

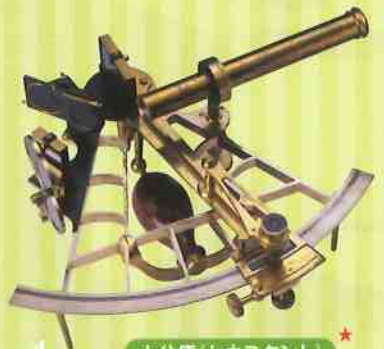


無尽燈

ランプの明かりで勉強したかも...



赤葡萄酒瓶



六分儀(セキスタント)

様々な測量器具も購入されました

これがだんな様のお買い物もの帳



長崎方控



天球儀



シヨメル|日用百科事典

★印は国重要文化財です。

絵具(ウルトラマリンブルー)★



絵具(プルシアンブルー)★

武雄市図書館 歴史資料館

〒843-0022 佐賀県武雄市武雄町大字武雄5304-1
TEL.0954-28-9105 FAX.0954-28-9205
<http://www.city.takeo.lg.jp/rekisi/his-top.html>
E-mail | epochal@city.takeo.lg.jp

